

～暮らしを良くするための様々な取組をしています～

【障害者自立支援協議会とは】

この協議会では、関係機関が障害者の支援体制に関する課題について情報共有し、連携を図りながら地域の実情に応じた支援体制の整備について協議します。障害のある方が自立して自分らしく生活できる社会を目指し、長岡市では関係機関の協力のもと、様々な取組や検討を行っています。

全体会

情報や課題を共有

- <年3回開催 様々な関係機関で構成>
●運営会議、部会、ワーキングで検討された方向性や取組などの状況を共有し、各所属機関で共有を図りました。
●第5期長岡市障害福祉計画への意見を提出しました。

運営会議

協議会全体の調整

- <年12回開催 様々な関係機関で構成>
●部会、ワーキングでの取組状況を共有し、地域課題解決に向けた調整や方向性を協議、決定しました。
●課題解決に向けた協議会全体の運営方法の見直しや評価を行いました。

個別ケース支援について

相談支援部会

もっと地域を良くしたい！

- <年10回開催 相談支援事業所と行政で構成>
●日頃の相談支援業務の中での困難事例から地域課題を抽出し、課題解決に向けた取組を検討するとともに、アクションプランの案を作成しました。
●2つの地域課題を抽出し、ワーキングでの取組へつなげました。

ワーキング

(移動手段の確保・栃尾地域)

運転ボランティア確保大作戦

- <年7回開催 様々な関係機関で構成>
●栃尾地域での送迎ボランティアの現状を確認し、ボランティアの担い手を増やすための方策について検討するとともに、今後のアクションプランを決定しました。

ワーキング

(医療機関への交通手段・中之島地域)

中之島地域から病院へ通う方法は？

- <年1回開催 様々な関係機関で構成>
●中之島地域での交通手段の現状を確認しました。
●今後は個別課題としてとらえ、個別支援の中で支援方法を改めて検討することとしました。

就労支援について

就労部会

企業で働きたい

- <年5回開催 様々な関係機関で構成>
●障害者の就労促進に向けての取組について検討しました。
●第5期長岡市障害福祉計画への意見を提出しました。

ワーキング

(就労支援事業所の見学システム)

事業所職員の資質向上

- <年6回開催 様々な関係機関で構成>
●就労支援事業所に企業から見学に来てもらう準備として、事業所職員のセルフチェックシートを作成し、中越圏域の就労移行支援事業所に配布して活用を依頼しました。

ワーキング

(移動入浴サービスの見直し)

もっとお風呂に入りたい！

- <年5回開催 様々な関係機関で構成>
●移動入浴サービスの運用を見直し、サービス利用の条件を緩和しました。これにより、サービスを利用できる対象者を拡大するとともに、適切な回数を利用できるようになりました。

地域生活移行について

地域生活移行部会

地域で暮らし続けるために

- <年6回開催 様々な関係機関で構成>
●身障・知的・精神それぞれの地域生活移行における課題の解決に向けた取組について検討しました。
●第5期長岡市障害福祉計画への意見を提出しました。

ワーキング

(研修会の開催・身障)

まずは支援者に知識・意識を

- <年3回開催 身体障害者の支援者で構成>
●本人や家族には入所施設も含めて様々な生活の場の選択肢があるということを身体障害者の入所施設に勤務する職員に知ってもらい、入所者等へ情報提供してもらうため、職員向け研修会の開催について検討しました。

ワーキング

(パンフレットの作成・知的)

だれとどこで暮らしたいか？

- <年6回開催 知的障害者の支援者で構成>
●施設入所以外の生活の選択肢もあることを本人や家族に知ってもらい、自分の生活を自ら考えていけるためのパンフレットを作成し、市内の知的障害者入所施設と相談支援事業所に配布して活用を依頼しました。

相談支援体制について

相談体制部会

相談支援体制の再編

- <年11回開催 相談支援事業所と行政で構成>
●相談支援体制再編の1つである委託相談支援の地区担当制導入について検討を行いました。
●第5期長岡市障害福祉計画への意見を提出しました。

地域づくり部会

地域生活支援拠点等整備の検討

- <年10回開催 相談支援事業所と行政で構成>
●地域生活支援拠点等の整備に必要な5つの機能について検討しました。
●地域生活支援拠点等の整備方針を取りまとめ、第5期長岡市障害福祉計画への意見を提出しました。

ワーキング

(成年後見制度の周知・精神)

ビックリ！成年後見人ができること

- <年2回開催 精神障害者の支援者で構成>
●成年後見人の担えることがたくさんあることを支援者に知ってもらい、成年後見制度の活用が進むように、支援者向け研修会の開催について検討しました。

ワーキング

(計画相談支援・障害児相談支援の見直し)

適切な相談支援の実現に向けて

- <年5回開催 相談支援事業所と行政で構成>
●モニタリング月の繁忙期が生じないよう平準化に取り組みました。
●適切なモニタリング回数と、それを実施するために必要な相談支援専門員の人数について検討しました。

事務局会議

協議会運営を担う者たち

- <年2回開催 相談支援事業所と行政で構成>
●事務局としての役割、協議会全体の体制やシステムを確認しました。
●協議会運営を担う上での課題を抽出・共有し、改善が可能なものから運営方法に反映させました。

本協議会での検討状況(全体会の議事録)は、長岡市ホームページからご覧いただけます。
-> http://www.city.nagaoka.niigata.jp から「自立支援協議会」で検索

各会議の役割や協議会全体の構成は裏面をご覧ください。